



平成28年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月2日 東

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所  
 コード番号 7962 URL <http://www.kingjim.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月2日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年6月21日～平成27年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	7,517	11.8	△27	—	△5	—	△81	—
27年6月期第1四半期	6,721	12.5	△118	—	△71	—	△100	—

(注) 包括利益 28年6月期第1四半期 △328百万円(—%) 27年6月期第1四半期 19百万円(△42.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第1四半期	△2.86	—
27年6月期第1四半期	△3.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第1四半期	28,134	19,253	67.5	668.00
27年6月期	27,608	19,780	70.5	684.97

(参考) 自己資本 28年6月期第1四半期 18,986百万円 27年6月期 19,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年6月期	—	—	—	—	—
28年6月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年6月21日～平成28年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	4.0	170	2.5	260	0.3	140	6.4	4.93
通期	34,900	5.2	1,150	9.8	1,250	3.1	920	0.1	32.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期1Q	32,459,692株	27年6月期	32,459,692株
28年6月期1Q	4,036,739株	27年6月期	4,059,103株
28年6月期1Q	28,410,381株	27年6月期1Q	28,396,333株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善傾向が継続し、国内景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中国を始めとする新興国経済の停滞など、海外景気の下振れリスク等も依然として存在しており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 75億1,765万円（前年同期比 11.8%増）、営業損失 2,714万円（前年同期は1億1,835万円の営業損失）、経常損失 544万円（前年同期は 7,127万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失 8,114万円（前年同期は1億41万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 文具事務用品事業

ステーショナリーにおきましては、クリアーホルダー形状のポケットで書類が出し入れしやすい「クリアーファイルホルダーイン」に、差し替え式を追加。シンプル仕様でしっかり品質のファイルシリーズとしてご好評いただいている「シンプリーズ」には、リングファイルを追加し、それぞれラインアップを強化いたしました。また、手帳や日記に日常の暮らしの出来事を記録することができるノリ付きメモ「暮らしのキログ」は、発売以来、女性を中心に高いご支持をいただいております。

電子製品におきましては、ラベルライター市場では、「テプラ」のPC接続専用機としては初の電池駆動が可能なSR5500Pを発売いたしました。併せて、近年増加している多言語ラベル需要の獲得を図るために、PCソフトやiOSアプリに翻訳機能を追加いたしました。デジタル文具におきましては、デジタル名刺ホルダー「ピットレック」にタッチパネルを搭載し、スムーズな名刺検索を実現したDNH20を発売いたしました。

オフィス環境改善用品では、オフィス内でのカバンの置き場所としてイスの後ろをご提案する「イスの後ろのカバン置き」を発売いたしました。

この結果、売上高は 59億1,868万円（前年同期比 14.1%増）、営業利益は 2,323万円（前年同期は1億6,156万円の営業損失）となりました。

なお、急速な為替変動や生産国の人件費高騰、物価上昇の影響により、商品や部材の調達価格が値上がりしていることに対し、経費節減や生産性の向上に努めてまいりましたが、その影響を企業努力だけで吸収することは困難となったため、平成27年7月21日より厚型ファイルと「テプラ」PROテープカートリッジを中心に合計579品番の価格改定を実施いたしました。

今後も引き続きコスト削減に努めると共に、新商品を中心に市場への浸透を図り、需要の拡大に取り組んでまいります。

#### ② インテリアライフスタイル事業

㈱ぼん家具では、新たにAmazonに出店を開始し、プライム会員対応商品の拡充など積極的に販促を行いました。また楽天市場でも、お買い物マラソンやスーパーセールなどのイベントに合わせて、ポイント、クーポン、値引きなど、様々な施策を展開し拡販してまいりました。㈱アスカ商会では、最新のインテリアトレンドに調和する高品質のアーティフィシャル・フラワーとフラワーアレンジメントを提供してまいりました。㈱ラドンナでは、「メモリアルベビーフレーム」、超音波加湿器「カレイドアロマⅡ」などの新製品の拡販に努めてまいりました。㈱Gクラッセでは、収納用品と腕時計、置時計の新製品提案を新規販路開拓も含めて、積極展開いたしました。

この結果、売上高は 15億9,897万円（前年同期比 4.3%増）と増収となりました。一方、㈱ぼん家具ののれん償却や為替変動による売上原価上昇により、営業損失は 4,785万円（前年同期は 4,287万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、5億2,649万円増加し、281億3,478万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少がある一方、商品及び製品や現金及び預金の増加等があったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、10億5,368万円増加し、88億8,176万円となりました。これは主に、借入金の増加があったことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、5億2,718万円減少し、192億5,302万円となりました。これは主に、第67期期末配当金の支払いや為替換算調整勘定による減少等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月31日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）および事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,030,232	4,459,691
受取手形及び売掛金	5,191,071	4,495,005
商品及び製品	5,471,390	6,381,787
仕掛品	412,867	434,310
原材料及び貯蔵品	1,249,837	1,313,308
繰延税金資産	251,210	212,503
その他	477,889	640,032
貸倒引当金	△10,256	△10,141
流動資産合計	17,074,242	17,926,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,499,669	5,462,229
減価償却累計額	△3,050,044	△3,071,785
建物及び構築物(純額)	2,449,624	2,390,444
機械装置及び運搬具	2,955,652	2,690,841
減価償却累計額	△2,219,257	△1,962,600
機械装置及び運搬具(純額)	736,395	728,241
土地	1,643,980	1,643,980
建設仮勘定	95,111	76,452
その他	2,639,044	2,646,264
減価償却累計額	△2,417,142	△2,375,937
その他(純額)	221,902	270,326
有形固定資産合計	5,147,014	5,109,444
無形固定資産		
のれん	780,781	724,868
その他	394,869	392,777
無形固定資産合計	1,175,651	1,117,646
投資その他の資産		
投資有価証券	1,941,043	1,856,738
退職給付に係る資産	1,320,263	1,333,963
繰延税金資産	69,435	70,770
その他	1,056,807	897,586
貸倒引当金	△176,170	△177,863
投資その他の資産合計	4,211,378	3,981,196
固定資産合計	10,534,045	10,208,287
資産合計	27,608,287	28,134,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651,585	2,876,946
短期借入金	270,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	916,000	901,000
未払法人税等	95,455	29,624
未払金	610,772	588,060
役員賞与引当金	14,565	—
その他	905,236	779,606
流動負債合計	5,463,614	6,875,237
固定負債		
長期借入金	1,188,000	888,000
繰延税金負債	579,008	548,705
退職給付に係る負債	290,781	294,537
資産除去債務	13,985	14,050
その他	292,687	261,229
固定負債合計	2,364,464	2,006,523
負債合計	7,828,078	8,881,760
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,513,096	2,507,159
利益剰余金	17,975,148	17,695,195
自己株式	△3,587,101	△3,567,352
株主資本合計	18,879,834	18,613,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	426,535	367,710
繰延ヘッジ損益	1,822	△2,723
為替換算調整勘定	△62,440	△185,360
退職給付に係る調整累計額	207,796	193,121
その他の包括利益累計額合計	573,713	372,748
新株予約権	33,162	19,289
非支配株主持分	293,498	247,292
純資産合計	19,780,208	19,253,023
負債純資産合計	27,608,287	28,134,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成27年9月20日)
売上高	6,721,475	7,517,659
売上原価	4,186,783	4,825,666
売上総利益	2,534,692	2,691,993
販売費及び一般管理費	2,653,044	2,719,140
営業損失(△)	△118,352	△27,147
営業外収益		
受取利息	2,686	6,423
受取配当金	18,920	23,349
為替差益	28,649	—
屑売却益	13,680	10,983
その他	5,672	9,884
営業外収益合計	69,608	50,641
営業外費用		
支払利息	12,135	6,873
為替差損	—	20,259
その他	10,394	1,804
営業外費用合計	22,529	28,938
経常損失(△)	△71,273	△5,444
特別利益		
固定資産売却益	272	—
投資有価証券売却益	—	3,289
特別利益合計	272	3,289
特別損失		
固定資産売却損	—	607
固定資産除却損	551	3,055
特別損失合計	551	3,663
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,552	△5,818
法人税、住民税及び事業税	58,165	34,138
法人税等調整額	△35,773	43,151
法人税等合計	22,391	77,289
四半期純損失(△)	△93,944	△83,108
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,468	△1,959
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△100,413	△81,148



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成27年9月20日)
四半期純損失(△)	△93,944	△83,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93,573	△58,824
繰延ヘッジ損益	2,008	△4,545
為替換算調整勘定	30,720	△167,165
退職給付に係る調整額	△13,239	△14,674
その他の包括利益合計	113,063	△245,211
四半期包括利益	19,118	△328,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,527	△282,113
非支配株主に係る四半期包括利益	16,590	△46,205

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年6月21日 至 平成26年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,189,135	1,532,340	6,721,475	—	6,721,475
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,657	42,454	61,112	△61,112	—
計	5,207,793	1,574,795	6,782,588	△61,112	6,721,475
セグメント利益又は損失(△)	△161,568	42,878	△118,690	337	△118,352

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 337千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年6月21日 至 平成27年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,918,684	1,598,975	7,517,659	—	7,517,659
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,957	40,643	63,601	△63,601	—
計	5,941,642	1,639,618	7,581,260	△63,601	7,517,659
セグメント利益又は損失(△)	23,231	△47,855	△24,623	△2,524	△27,147

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 2,524千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。